

選択的AT₁受容体ブロッカー／利尿薬合剤

2019年12月

処方箋医薬品

日本薬局方 バルサルタン・ヒドロクロロチアジド錠

バルヒディオ®配合錠MD「サワイ」
バルヒディオ®配合錠EX「サワイ」

沢井製薬株式会社

大阪市淀川区宮原5丁目2-30
TEL: 0120(381)999

使用上の注意改訂のお知らせ

この度、(独)医薬品医療機器総合機構医薬品安全対策第一部、第二部 事務連絡(令和元年7月8日付)等に基づき、下記のとおり使用上の注意を自主改訂致しますので、お知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

記

・改訂内容 (下線部改訂又は追加箇所)

改訂後	改訂前																		
<p>【禁忌】(次の患者には投与しないこと)</p> <p>8) <u>デスマプレシン酢酸塩水和物(男性における夜間多尿による夜間頻尿)</u>を投与中の患者(「相互作用」の項参照)</p>	<p>【禁忌】(次の患者には投与しないこと)</p> <p>〈該当項目なし〉</p>																		
<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用</p> <p>1) 併用禁忌(併用しないこと)</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td><u>デスマプレシン酢酸塩水和物(ミニリンメルト(男性における夜間多尿による夜間頻尿))</u></td><td><u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u></td><td><u>ヒドロクロロチアジドとデスマプレシン酢酸塩水和物のいずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u></td></tr></tbody></table> <p>2) 併用注意(併用に注意すること)</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td><u>トリメトプリム含有製剤(スルファメトキサゾール・トリメトプリム)</u></td><td><u>血清カリウム値が上昇することがあるので、血清カリウム濃度に注意する。</u></td><td><u>血清カリウム値の上昇が増強されるおそれがある。</u></td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>デスマプレシン酢酸塩水和物(ミニリンメルト(男性における夜間多尿による夜間頻尿))</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>ヒドロクロロチアジドとデスマプレシン酢酸塩水和物のいずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>トリメトプリム含有製剤(スルファメトキサゾール・トリメトプリム)</u>	<u>血清カリウム値が上昇することがあるので、血清カリウム濃度に注意する。</u>	<u>血清カリウム値の上昇が増強されるおそれがある。</u>	<p>【使用上の注意】</p> <p>3. 相互作用</p> <p>「併用禁忌」の項新設</p> <p>併用注意(併用に注意すること)</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">〈該当項目なし〉</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	〈該当項目なし〉		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
<u>デスマプレシン酢酸塩水和物(ミニリンメルト(男性における夜間多尿による夜間頻尿))</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>ヒドロクロロチアジドとデスマプレシン酢酸塩水和物のいずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>																	
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
<u>トリメトプリム含有製剤(スルファメトキサゾール・トリメトプリム)</u>	<u>血清カリウム値が上昇することがあるので、血清カリウム濃度に注意する。</u>	<u>血清カリウム値の上昇が増強されるおそれがある。</u>																	
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																	
〈該当項目なし〉																			

